

ヨコハマ市民まちづくり事業

第1次整備提案書



※ 記入上の注意

- ① 2号様式はページを増やさず、必ず2ページ以内でまとめてください。
- ② 2号様式は市民に公開しますので、個人が特定できる情報は記入しないでください。
- ③ 位置図及び現況写真以外に、整備提案のイメージ図などの資料をA4判2ページまで添付することができます。その際、資料の両側に15mm以上余白を確保してください。

<p>整備提案名 (25字以内)</p>	<p>深谷住宅団地利用地区の多目的広場と子供会</p>
<p>提案グループ名 (25字以内)</p>	<p>深谷区と侍従川に親しみ会</p>
<p>グループの現在の 主な活動内容及び 最近5年以内の活 動実績</p>	<p>このまちの侍従川の活動は大道小学校に拠るとして活動して きたが、侍従川沿いの計画地はこれまでの川沿いの清掃、花見、 子供連の環境教育の場として活動する子供と侍従川の 舞台と成りつつある。</p>
<p>整備場所の所在地 (町名又は丁目まで記入)</p>	<p>金沢区 大庭1 町・丁目</p> <p>※位置図及び現況写真(各A4判1ページ)を添付してください。</p>
<p>整備提案の内容 (どのような整備を 提案するのか文章で 記入してください)</p>	<p>侍従会と併せて地域の町内会と交流の場として 沿いの川沿いの活動の拠るとして子供と親の 憩いの場として、木陰とベンチ、たき火の 台と利用して多目的広場として整備</p> <p style="text-align: right;">整備費用の概算額：約 400 万円</p> <p>※添付資料として整備提案のイメージ図を添付することができます。(記入上の注意③)</p>
<p>整備提案の動機や 背景 (整備に対する地域 のニーズや整備によ って解決したい地域 の課題、整備の必要 性などに触れながら 箇条書きで記入して ください)</p>	<p>1) 地域の人々集まる場所が少なく、交流 活動の場として活用</p> <p>2) 川沿い(石敷地)で、川の活動を行う侍従会 沿いの活動拠るとして活用</p> <p>3) 住宅と川沿いの緑地帯の中間に、防犯面でも活用 して子供、防犯拠るとして活用</p>

整備の効果 (整備したい施設がどのような人たちに利用され、地域にどのように貢献すると考えますか?)	町内、老人喜ぶ場所であり、園地が子供達の環境教育の場となり、これを目的として整備
整備した施設の維持管理・運営 (整備した施設の維持管理や運営に、提案グループや地域住民等がどのように関わっていきますか?)	こどもで町内会活動や待従員の会の活動などとして、川をきれいに保つこと、住民と共同で、当該敷地を管理運営する
○提案内容におけるアイデアやユニークさ ○提案を実現するために活用する地域の資源 <small>注4)</small> ○その他提案について特にPRしたい点	環境教育、川といふ流石の活用、町内会、環境センターの活用 ・待従員、自然と生態環境 ・川の活用、こどもが場所を 金沢まで連絡して、生態環境の待従員の維持管理として、川をきれいに保つこと、住民と共同で、当該敷地を管理運営する 提案し、今後にも検討しては欲しい

注4) 「地域の資源」とは、次のようなものを想定しています。

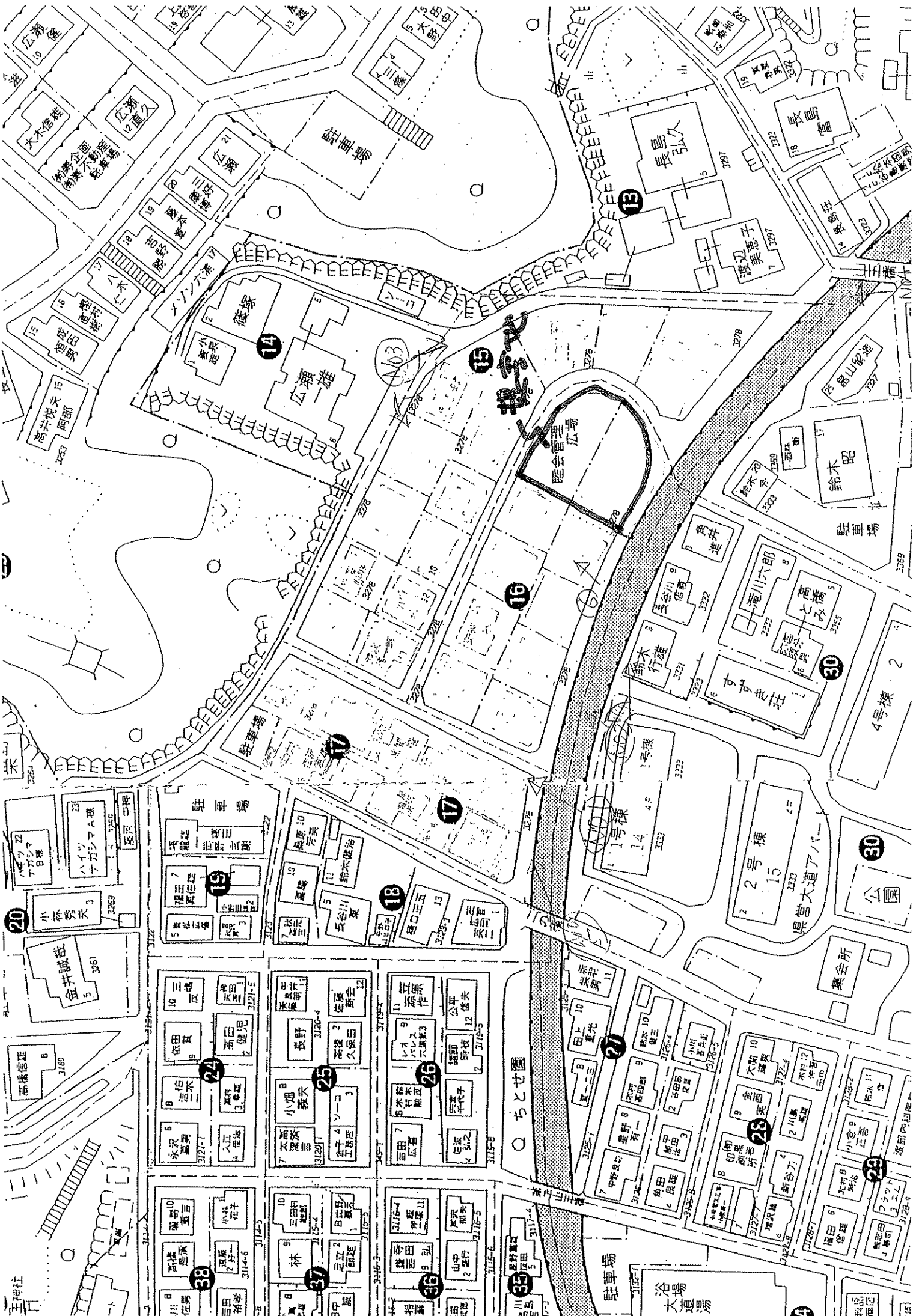
- 「ヒト」の例
 - ・地域のPTAから協力を受けられそう。
 - ・地域に設計の専門家がいる。
- 「モノ」の例
 - ・整備に必要な材料を安く入手できそう。
 - ・整備に必要な建設機械を安く借りられそう。
- 「カネ」の例
 - ・自治会町内会から資金的な支援を受けられそう。
 - ・バザーなどで資金を集められそう。

整備場所の地権者等注5) への提案内容及びコンテストに応募することについての説明状況	
説明の相手方	相手方の意見等
地権者に景観を整備する経緯	160坪に対しては了解済み、更に広い敷地については検討中

注5) 土地・建物を所有している、借りている、又は実質的に使用権利を持つ者(会社や行政機関も含む)

記載内容について、次の内容を確認後チェックボックスに✓を入れてください。

- 記載内容は真実であり、虚偽はありません。
- 記載内容に個人情報はありません。



駐車場

長島弘人

篠塚

公瀬一雄

社会管理
広場

鈴木昭

滝川六郎

高橋み

高橋

駐車場

小林秀天

金井誠哉

佐田員

高田健児

長野

久保田

立原

公平

伯木

小畑義大

小畑義大

佐田員

立原

公平

永沢

高田健児

長野

久保田

立原

公平

川

高田健児

林

高田健児

立原

公平

ちとせ園

田上

大川

金田

小倉

中野

角田

新合

北野

中野

角田

新合

北野

中野

角田

新合

北野

浴場

大湯

湯

湯



待徒川 山王橋の用地
東より No4



待徒川 二の橋の用地
西より No5



県庁局のかんぱん
No6

県管理の用地です。
ゴミを捨てたり、車
を乗り入れたりしな
いで下さい。
神奈川県



大道県営住宅跡地

侍従川活動拠点のまち普請事業への応募

● ふるさと侍従川の活動の経緯

大道小学校のグランド脇の小さな湧水から出発し、子供達の環境教育の場として学校内の小さな池でトンボやヤゴ、メダカの生態観察活動から、後に、湧水のオーバーフロー先きが侍従川に注ぎ、流域の生態活動に目を転じ、住民の「ケ」の場である下水の都市河川から、清流に蘇った都市河川として、住民が眼を向ける「ハレ」の場である川として川の清掃、川をテーマとする音楽会や花見、川を浄化する葦を植え、侍従川を葦船で下る等の地域の住民を交えた川を中心とするイベント活動へと展開した。金沢区で完結する朝比奈源流域から平瀨湾・東京湾に至る侍従川をフィールドとする川の生態、環境を守る活動から地域の交流をする地域コミュニティーとテーマコミュニティーの協同活動の場を目指してきた。

● 県営住宅跡地の活動拠点の位置付け

県営住宅跡地の一部を県側の好意により、貸借できる事となり、侍従川沿川に位置する当該敷地は、大道小学校を拠点として、地域住民、小学校の環境教育のフィールドとして、これまでの活動してきた侍従川を守る会は、川に面するもう一つの拠点として、更なる活動の展開が期待され、地域に交流の場の少ない地元町内会としても老人や子供達が身近に集える場所として期待され、その敷地で更に地域コミュニティーと川のテーマコミュニティーのより親密な協同の活動核施設拠点として利用する可能性を秘めている。

● 今後の活動の可能性と展開

此の敷地に以下のような機能が期待できる活動場所として

- 地域の老人や子供が身近に憩える場所
- 侍従川の活動を支える川のセンターとして期待できる場所
- 地域住民と川を通して交流できる場所
- 密集する住宅地の中で川や斜面地の多い当該地域で防災拠点的な機能が期待できる場所

従って当該敷地は小さな木陰とベンチがあり多目的に使えるなるべく広い芝の広場がある整備が期待される位置的にも極めて有意義な場所である。